

事務事業名	コード 39600	文化財保護事務費	予算科目	会計	款	項	目	担当課	生涯学習課	担当班	文化振興班
	(2)	(文化財看板の整備を除く)	一般	一般	10	4	1				
基本施策	13	芸術文化の振興・伝統文化の保存	根拠法令	文化財保護法、指定文化財修復旧事業補助要綱、旭市補助金交付規則							
施策の展開	27	文化財の保護	戦略事業	132 文化財保存事業							
施策の展開			戦略事業	133 文化財保存・継承団体助成							
<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業											

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ <input checked="" type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査、整理及び報告書作成 ・市所管の文化財の維持管理(くん蒸、建物賃貸等) ・指定文化財の修理、復旧、維持管理の助成(事業費が10万円以上について事業費の2分の1以内を助成[上限30万円])。後継者育成のための助成(後継者に2～4万円を助成)。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
昭和25年制定の文化財保護法に準拠	埋蔵文化財:事業者からの要望増により、平成24年度から文化庁通達事項(平成10年度)、近隣市の実施状況を考慮し、庁内協議により確認調査は公費で実施。整理作業場所の確保が困難。補助事業:不況により所有者・管理者の維持負担が困難。保存措置の必要性があるものが目立つ。	指定文化財の所有者、開発事業者からは補助事業、埋蔵文化財調査とも公費を求める要望が多い。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算) 単位:千円													
1.需用費及び役務費	1,384	文化財写真現像、調査報告書の印刷等	千円	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)					
2.委託料	2,098	害虫等防除、文化財調査等	千円	190	277	163	2,098	1,595					
3.借上料	194	重機借上、建物賃貸借、施設借上	千円	612	550	514	194	352					
4.負担金及び補助金	3,046	文化財保存事業補助金等	千円	362	289	289	3,046	2,944					
5.その他(報酬・賃金等)	234	審議会委員報酬、作業員賃金等	千円	504	502	1,130	234	420					
② 特定財源の内訳(29年度の決算) 単位:千円		事業費計(A) 千円 1,923 1,861 2,207 6,956 6,399											
1.国庫支出金	963	埋蔵文化財緊急調査費	千円	555	555	600	963	895					
2.都道府県支出金	317	埋蔵文化財助成事業費補助金、教育委員会権限委譲事務費交付金	千円	179	171	208	317	281					
3.地方債	0		千円										
4.その他	0		千円										
前年度増減理由			冊子「あさひ輝いた人々」の印刷製本、埋蔵文化財出土品の保存処理、玉崎神社等修復に対する補助金等の支出による増	従事職員数	常時	1人	最大	1人	×	30日	=	延べ	30人

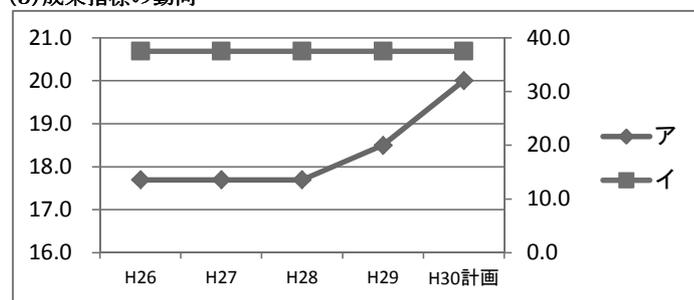
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	29年度実績(29年度に行った主な活動) ・冊子「あさひ輝いた人々」の刊行 ・埋蔵文化財出土品の保存処理 ・市指定遺跡(樹木)の移植 ・玉崎神社等修復に対する補助金等支出		ア 埋蔵文化財発掘の届出及び通知件数	件	22	45	48	54	50
			イ 発掘調査件数	件	0	2	2	0	1
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	対象意図 指定文化財 適正な保存及び活用により、指定文化財が公開及び伝承される。 対象意図 埋蔵文化財 適正に保護・保存及び継承される。		ア 発表の場等で積極的に公開された市内文化財の割合(公開件数/130件)	%	17.7	17.7	17.7	18.5	20.0
			イ 埋蔵文化財保存施設のくん蒸割合(くん蒸施設箇所/保存施設箇所)	%	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果				
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	評価結果	コスト比率			
	普通	ある程度ある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3	
	小さい	ほとんどない		①	②	③	
			④⑤	(4)	⑥	⑦⑧	⑨

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難									
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	25年度 26年度	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29年度	29年度 30計画
					ア	0.0	0.0	0.0	0.8	1.5
					イ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③ 今年度取組事項(30年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> その他(施設縮減)					
	・9月から ・2月まで	・「あさひ輝いた人々」の広報掲載 ・文化財マップの完成及び納品		H30.9月	個別施設計画の作成					